



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月8日

上場会社名 株式会社 ヒラノテクシード  
 コード番号 6245 URL <https://www.hirano-tec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岡田薫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 原昌史  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 0745-57-0681

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,737	△34.3	376	△59.5	412	△57.0	292	△55.4
2019年3月期第1四半期	7,212	6.5	929	17.5	959	15.9	655	23.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 312百万円 (△50.3%) 2019年3月期第1四半期 628百万円 (9.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	19.44	—
2019年3月期第1四半期	43.56	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	42,097	27,581	65.5
2019年3月期	43,734	27,675	63.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 27,581百万円 2019年3月期 27,675百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	18.00	—	27.00	45.00
2020年3月期	—				
2020年3月期(予想)		18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,000	11.7	2,960	69.1	3,000	67.8	2,000	75.6	132.95
通期	30,000	△8.1	3,950	△18.4	4,000	△18.3	2,700	△21.2	179.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	15,394,379 株	2019年3月期	15,394,379 株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	350,816 株	2019年3月期	350,783 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	15,043,571 株	2019年3月期1Q	15,043,596 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢並びに所得水準の改善が続くなか、企業収益は比較的堅調に推移し景気は緩やかな回復基調で推移したものの、米中貿易摩擦の影響などによる中国経済の減速が顕在化し、輸出関連企業が設備投資計画を見直すなど、景気は不透明感が残る状況で推移いたしました。

世界経済は、米中貿易摩擦の長期化や欧州情勢、保護主義的な政策や地政学的リスクなど更なる経済リスクに対する懸念は大きく、不透明感が払拭出来ない状況にあります。

このような状況のもと当社グループにおきましては、昨年引き続き「時流に乗って躍進」をスローガンに、顧客ニーズの変化や市場動向を的確に把握し、満足度の向上に努めるとともに、価値ある技術を創出し続けるべく、積極的に受注並びに生産活動に取り組んでまいりました。

しかしながら、機械仕様の変更や納期の調整などを起因として、一部の案件で第2四半期以降に売上がずれ込むなど、売上高は低調に推移いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,737百万円(前年同期比34.3%減)となり、利益面では営業利益は376百万円(前年同期比59.5%減)、経常利益412百万円(前年同期比57.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は292百万円(前年同期比55.4%減)となりました。

また、受注におきましては、設備投資計画の見直しもあり慎重な姿勢がみられたものの、電気自動車関連市場を中心とした二次電池電極塗工装置は堅調に推移いたしました。

受注残高におきましては、一部客先の投資計画の凍結に伴い1,460百万円を減額したものの、電気自動車関連市場の需要拡大に向けた設備投資計画などにより、電気・電子部材関連及びエネルギー関連分野向けを中心として豊富な受注残高となっております。

その結果、当四半期における受注高は5,096百万円(前年同期比20.5%減)、受注残高は36,547百万円(前期末比2.9%減)となりました。

なお、前期末受注残高に当四半期受注高・当四半期売上高を加減算した額が当四半期末受注残高に一致しておりません。これは、客先の投資計画の凍結に伴い受注残高より1,460,000千円を減額したことによります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## (塗工機関連機器)

当セグメントは、二次電池向け電極塗工装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は3,624百万円(前年同期比7.1%減)、セグメント利益は440百万円(前年同期比19.6%増)となりました。

受注残高につきましては、16,248百万円(前期末比4.4%増)となりました。

## (化工機関連機器)

当セグメントは、成膜装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は788百万円(前年同期比74.2%減)、セグメント利益は131百万円(前年同期比83.0%減)となりました。

受注残高につきましては、19,365百万円(前期末比7.7%減)となりました。

## (その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造などを行っております。

売上高は324百万円(前年同期比26.0%増)、セグメント利益は41百万円(前年同期比62.2%減)となりました。

受注残高につきましては、933百万円(前期末比14.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ1,629百万円減少し、33,238百万円となりました。その主な要因は、たな卸資産が1,915百万円増加したこと、及び現金及び預金が593百万円、売上債権が3,808百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ8百万円減少し、8,858百万円となりました。その主な要因は、投資その他の資産が34百万円増加したこと、及び有形固定資産が38百万円、無形固定資産が4百万円それぞれ減少したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ1,471百万円減少し、13,623百万円となりました。その主な要因は、仕入債務が204百万円増加したこと、及び未払法人税等が979百万円、前受金が521百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ72百万円減少し、892百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が71百万円が減少したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ94百万円減少し、27,581百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を292百万円計上したこと、前連結会計年度に係る配当金を406百万円支払ったこと、及び退職給付に係る調整累計額が29百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とならない場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,910,891	12,317,643
受取手形及び売掛金	6,429,902	2,749,514
電子記録債権	620,922	492,556
有価証券	7,268,957	7,293,981
仕掛品	7,102,636	8,965,139
原材料及び貯蔵品	105,010	158,383
その他	433,372	1,262,904
貸倒引当金	△3,239	△1,169
流動資産合計	34,868,453	33,238,954
固定資産		
有形固定資産	4,653,243	4,614,550
無形固定資産	78,004	73,965
投資その他の資産		
投資有価証券	3,658,390	3,639,712
その他	476,785	529,931
投資その他の資産合計	4,135,175	4,169,644
固定資産合計	8,866,423	8,858,160
資産合計	43,734,877	42,097,115

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,910,998	3,167,121
電子記録債務	3,476,254	3,425,044
短期借入金	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	561,804	472,445
未払法人税等	1,090,278	110,299
前受金	5,357,988	4,836,716
賞与引当金	211,250	66,660
製品保証引当金	52,622	55,899
その他	1,433,278	1,289,139
流動負債合計	15,094,475	13,623,325
固定負債		
長期借入金	354,220	283,196
役員退職慰労引当金	83,330	34,260
退職給付に係る負債	505,284	492,847
資産除去債務	15,188	15,265
その他	6,747	66,633
固定負債合計	964,771	892,201
負債合計	16,059,246	14,515,527
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,339,722	1,339,722
利益剰余金	24,618,569	24,504,813
自己株式	△408,218	△408,280
株主資本合計	27,397,895	27,284,077
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	448,135	438,885
退職給付に係る調整累計額	△170,400	△141,375
その他の包括利益累計額合計	277,735	297,510
純資産合計	27,675,630	27,581,587
負債純資産合計	43,734,877	42,097,115

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	7,212,303	4,737,577
売上原価	5,785,123	3,831,330
売上総利益	1,427,180	906,247
販売費及び一般管理費	497,945	529,637
営業利益	929,234	376,609
営業外収益		
受取利息	485	447
受取配当金	26,750	30,492
その他	13,961	9,542
営業外収益合計	41,197	40,482
営業外費用		
支払利息	2,126	1,760
為替差損	147	1,598
売上割引	4,752	1,184
その他	3,999	202
営業外費用合計	11,025	4,746
経常利益	959,406	412,346
特別利益		
固定資産売却益	1,025	—
特別利益合計	1,025	—
税金等調整前四半期純利益	960,432	412,346
法人税、住民税及び事業税	252,963	175,894
法人税等調整額	52,205	△55,969
法人税等合計	305,168	119,924
四半期純利益	655,263	292,421
親会社株主に帰属する四半期純利益	655,263	292,421



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	655,263	292,421
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37,169	△9,250
退職給付に係る調整額	9,921	29,024
その他の包括利益合計	△27,247	19,774
四半期包括利益	628,016	312,196
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	628,016	312,196
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2019年7月22日開催の取締役会において、下記のとおり、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分(以下「本自己株式処分」又は「処分」といいます。)を行うことについて決議いたしました。

## 1. 処分の概要

(1) 処分期日	2019年8月21日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 6,349株
(3) 処分価額	1株につき1,545円
(4) 処分総額	9,809,205円
(5) 処分先及びその人数 並びに処分株式の数	取締役(監査等委員である取締役及び社外取締役を除く) 6名 6,349株

## 2. 処分の目的及び理由

当社は、2019年5月20日開催の取締役会において、当社の監査等委員である取締役及び社外取締役を除く取締役(以下「対象取締役」といいます。)に対する中長期的なインセンティブの付与及び株式価値の共有を目的として、当社の対象取締役を対象とする新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度(以下「本制度」といいます。)を導入することを決議し、また、2019年6月26日開催の第95回定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式取得の出資財産とするための金銭報酬(以下「譲渡制限付株式報酬」といいます。)として、対象取締役に対して、年額40,000千円以内の金銭報酬債権を支給すること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間を30年間とすることにつき、ご承認をいただいております。

## 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	3,008,725	△13.2
化工機関連機器	576,044	△73.7
その他	246,560	+92.7
合計	3,831,330	△33.8

- (注) 1. 金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものも含んでおります。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第1四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前期末比(%)
塗工機関連機器	4,306,531	+143.4	16,248,387	+4.4
化工機関連機器	625,827	△85.2	19,365,688	△7.7
その他	163,699	△61.2	933,642	△14.7
合計	5,096,058	△20.5	36,547,718	△2.9

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3. 化工機関連機器につきましては、前期末受注残高に当四半期受注高・当四半期売上高を加減算した額が当四半期末受注残高に一致しておりません。これは、客先の投資計画の凍結に伴い受注残高より1,460,000千円を減額したことによります。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	3,624,342	△7.1
化工機関連機器	788,343	△74.2
その他	324,892	+26.0
合計	4,737,577	△34.3

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。